

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第30号

H26. 10. 30

地域に役立つ人に

～ 950人参加の校区・保小中合同防災訓練で育んだ防災意識 9月7日(日) ～



校区・保小中合同防災訓練につきましては、9月の「すこやか新聞」にて掲載しましたが、多くの保護者や地域の方々にご参加をいただき、ありがとうございました。

昨年度初めて保小中合同で中学校の屋上にかかるという津波避難訓練を開催しましたが、今年度は校区自治会・防災リーダー・女性防火クラブ・更生保護女性会・民生児童委員・ママパト見守り隊・消防前芝分団等校区の方々、そして防災危機管理課・消防本部のお力も得て、さまざまな実践的な体験も盛り込んで開催することができました。

その後、10月10日の「防災教育指導者研修会」において、市内小中学校の安全担当教諭の前で、本校の乙部教諭がこの合同防災訓練について発表する場面があり、他校から多くの関心を寄せられました。また、研修会の最後に豊橋消防署の方より、「1年生が保育園児が階段から下りる補助、2年生が体験活動班のリーダー、3年生が体験ブースの補助と、前芝中生が学年に応じて地域の方々の役に立つように活動した」「学校と校区が共に力をあわせて行った意義深い訓練であった」と、お褒めの言葉をいただいたそうです。

前芝中生がこの訓練を通して育んだ「自分たちが地域のために役に立つ」という意識を、今後も防災学習を中心に様々な場面で活動することで高めていきたいと考えています。

7月16日(水) 3年生:出前講座

防災危機管理課の方を講師に、地震防災の講話を聴いた後、救護法について実践をしました。



9月7日(日) 校区・保小中合同防災訓練

3年生が出前講座で身に付けたことを生かし、自信をもって校区防災リーダーと共に活動しました。炊き出し訓練の手伝いもスムーズにできました。

